

## 大腸切除術を行った患者の術後の食事内容の違いによる栄養状態の実態

十全総合病院  
○近久渉美 河端恵 濱本光 宮原常子  
水田史子 松尾真嗣 太田和美

## はじめに

2017年8月から術後食事内容の異なる2種類のパスを使用している。

それを活用する中で患者の栄養状態にどのような相違があるのかと疑問を抱いた。

## 倫理的配慮

本研究は抽出した患者情報は個人が特定できないようにし、研究内容がわかる最小限に絞った。

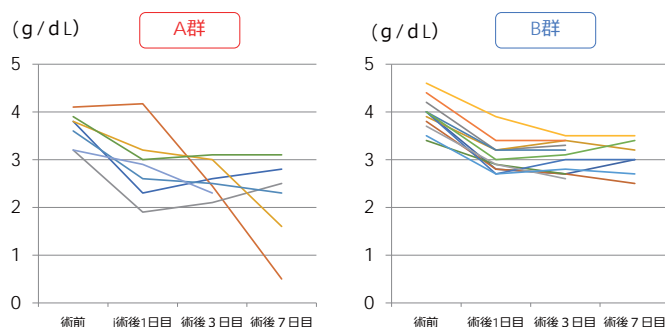
A病院の研究倫理委員会の承認を得て実施した。

## 研究方法

- 研究期間  
2017年8月1日から2018年11月30日
- 研究対象者  
大腸切除術のパスを使用し、  
バリエーションがなかった患者19名
- 内訳  
**A群：段階食群** 7名  
(術後2日目より3食ごとに形態をあげていく群  
流動食・五分粥食・全粥食)  
**B群：濃厚流動食群** 12名  
(術後2～4日は濃厚流動5日目に全粥となる群)
- 分析方法  
A群とB群の食事摂取量・血液検査データを比較

## 結果

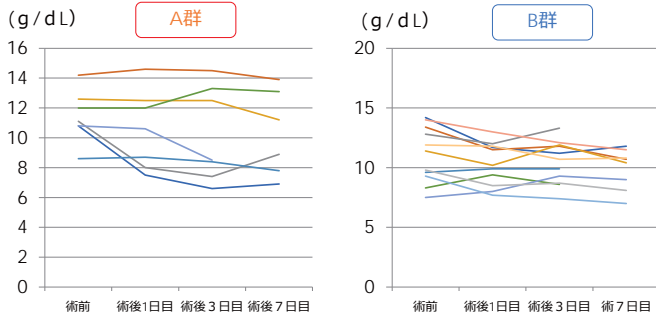
## 結果：血液検査（アルブミン）



	A群	B群	P
Alb 術前	3.657±0.345	3.971±0.330	0.073875
Alb 術後7日目	2.133±0.947	3.042±0.359	0.029485

Mann-Whitney U-test P<0.05

## 血液検査（ヘモグロビン）



	A群	B群	P
Hb 術前	11.442±1.745	11.488±2.269	0.458908
Hb 術後7日目	10.3±2.876	9.844±1.607	0.454300

Mann-Whitney U-test P<0.05

## 食事内容・摂取量

	術後日数	2日	3日	4日	5日	6日
A群	食事内容	流動	三分粥	五分粥	全粥	米飯
	全体栄養量	800kcal	1000kcal	1200kcal	1200~1500kcal	
	平均摂取量	33%	49%	43%	44%	51%
B群	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食		全粥	米飯
	全体栄養量	600kcal	1200kcal		1200~1500kcal	
	平均摂取量	95%	96%	88%	83%	83%

## 考 察

## 血液検査データの比較

	A群	B群	P
Alb 術前	3.657±0.345	3.971±0.330	0.073875
Alb 術後7日目	2.133±0.947	3.042±0.359	0.029485

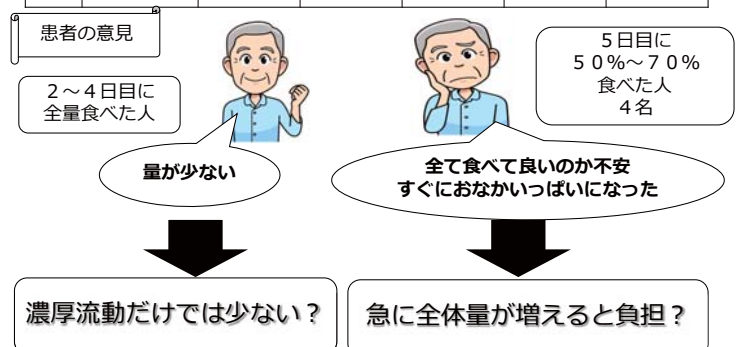
Mann-Whitney U-test P<0.05

	術後日数	2日	3日	4日	5日	6日
A群	食事内容	流動	三分粥	五分粥	全粥	米飯
	平均摂取量	33%	49%	43%	44%	51%
B群	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食		全粥	米飯
	平均摂取量	95%	96%	88%	83%	83%

## 食事内容・摂取量

	術後日数	2日	3日	4日	5日	6日
A群	食事内容	流動	三分粥	五分粥	全粥	米飯
	平均摂取量	33%	49%	43%	44%	51%
	2時間経過すると下膳が必要 → 少					
B群	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食		全粥	米飯
	平均摂取量	95%	96%	88%	83%	83%
	好きなタイミングで摂取 → 多					

	術後日数	2日	3日	4日	5日	6日
B群	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食		全粥	米飯
	平均摂取量	95%	96%	88%	83%	83%



	術後日数	2日	3日	4日	5日	6日
A群	食事内容	流動	三分粥	五分粥	全粥	米飯
	平均摂取量	33%	49%	43%	44%	51%
B群	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食		全粥	米飯
	平均摂取量	95%	96%	88%	83%	83%

### パスの統合

統合案	食事内容	濃厚流動 1本/食	濃厚流動 2本/食	五分粥食 ハーフ 濃厚流動 1本	全粥	米飯
-----	------	--------------	--------------	---------------------------	----	----

全体量の急な増加がなくなり  
患者の不安が減り、空腹感も緩和される

### 結論

- 血中アルブミン値では食事摂取量が多かった濃厚流動食群に有意差が認められた。
- 摂取量は、段階食群は少なく、濃厚流動摂取群は多かった。
- 今後はパスの統合を目指す。

～ご清聴ありがとうございました～